



援農状況 *Let's Activate Area AGRI*

4月の援農は1464.5時間(無償0)、援農参加者は40人、受け入れ農家は13軒でした。今年度累計は4013.5時間です。作業内容は、カブ・ゆづりの種まき、ハウスの片付け、カブ・菜の花・ネギ・ほうれん草の収穫、タケノコ堀、牛糞まき、野菜の袋詰め、トマトの芽かき、里芋植え、トンネル外し、枝豆のトンネルかけ、ネギの出荷準備、選卵と袋詰め、草取り

理事会・分科会だより

第5回理事会開催 5/13(水)18:10~20:30

(台町市民センターにて 理事10名 オブザーバー1名 監事2名出席)

- ・4月度会計報告及び一括振り込み手続の途中経過について
- ・富所農園モデル区画で第2回野菜作り講習会・駐車場の移転作業の完了及び途中で使用停止者への返金について
- ・イベントの結果並びに6月の講演会(ハチ対策)について
- ・農地バンクについて市役所農林課で確認した内容について
- ・事務局の事務分担について
- ・研修農園、市民農園構想の具体的な取組みについて
- ・ホームページの充実について
- ・すずしろ22設立10周年取組みについて



イベント情報

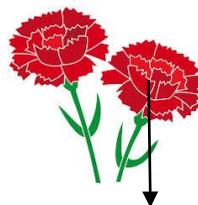
ハチ対策講習会 6月14日(土)PM2時~5時

場所; アミダステーション(JR八王子北口徒歩5分) 地図は下記

講師; 森中大晴氏(森の安全を考える会)

東京都農林水産振興財団協賛

料理講習会(7/17) 川口市民センター



富所農園1区画募集!

年間使用料¥12,000(少し変形地)

ロッカー(鍵付き¥1,000) L1

約(32)m² 量20枚位

八王子市加住町1-39

7月以降使用可能。詳しくは事務局へ

援農体験記

打越町 北川佐代子

昨夏の終わりに入会しました。実家が大阪の米農家ですから、ある程度ことは出来るかなと思っていましたが、お茶にする為の桑の葉の収穫は初めてで、力仕事があるかと思えば、繊細な種まき(かわいい芽が出た時の喜びは最高!!)や、花の収穫、誠に多種多様な仕事があって援農は張りあいのある充実した一日を過ごすことが出来ます。 帰り際に「助かりました。ありがとう!」と言って下さる言葉が嬉しいですね。疲れて帰ってきてても幸せ気分がいっぱいです。また頑張ろうと思うこの頃です。

『イチゴについて』

平成11年発行野菜作り入門書参考 菅家

甘さと香りが口に広がるイチゴが畑の片隅で赤く実っています。完熟イチゴの取り立ては本当に美味しいです。栄養的にはビタミンCが豊富です。

(100g中80mgもあります又無機質も豊富です)

栽培方法としては、最初は9月頃苗を購入して植えつけますが、2年目以降は5月頃収穫を終えた親株は、1m²当たり2株ぐらい丈夫そうなものを残し、軽く株間を耕して肥料を与えます。6~7月になると根元からひも状のランナーを四方八方に出し、その先端に3~4株の子苗を付けます。この子苗を移植して新苗を育てます。

移植準備; 2週間前に90cm位の平床に肥料を施しよく土を混ぜます。

子苗の移植; 本葉2~3枚の小苗を親株側のランナーを2cmほど付けて(先の方のランナー切り取ります)ランナーは土の中に入れ、生長点は浅く植えよく灌水します。

平床作り; 植え付ける2週間前には元肥を施します。(根は肥料に弱い為)

植えつけ; 9月中旬~下旬に子苗を根元の成長点を埋めないようにして、1m程度の平畝に30cm間隔に植えます。

冬越し; 10~11月に土寄せをし、切り藁やもみ殻を敷き詰めて防寒します。

春の手入れ; 3月中旬になると急に大きくなります。敷き藁を取り除き、枯草やランナーを摘み取り、肥料を1つまみ施して土寄せをします。新しい藁やマルチを敷いて実に土が付かないようにします。